(1)入札書（様式1）

　　年　　月　　日

入　札　書

北陸電力送配電株式会社

代表取締役社長

　水野　弘一　宛

会社名

代表者氏名　　　　　　　　印

北陸電力送配電株式会社が公表した「2020年度電源Ⅰ´厳気象対応調整力募集要綱」を承認し、下記のとおり入札いたします。

|  |  |
| --- | --- |
| 1　発電機またはDR事業者の所在地および名称 |  |
| 2　電源Ⅰ´厳気象対応調整力契約電力 | ｷﾛﾜｯﾄ |
| 3　運転継続時間 | 時間連続可能 |
| 4　電源Ⅰ´厳気象対応調整力提供可能時間 | 時～　時（（9時～20時）の間） |
| 5　容量価格※1 | 円 |
| 6　上限電力量単価 | 1kWhあたり 　　　円　　　銭 |
| 7　当社からの指令方法（該当するものを○（マル）で囲む） | ・専用線オンライン・簡易指令システムを利用したオンライン |
| 8　指令応動時間 | 分（3時間（180分）以内） |
| 9　厳気象対応調整発動可能回数 | 回（12回以上） |
| 10　非価格要素評価 | 合計　　　　　　　　　点加点項目　　　　　　　　　　　　　1（加点要素1）　　　　点 |
| 11　応札量の調整が可能な場合の調整契約電力※2 |

|  |
| --- |
| 調整契約電力（送電端値） |
| ｷﾛﾜｯﾄ～　ｷﾛﾜｯﾄ |
| ｷﾛﾜｯﾄ～　ｷﾛﾜｯﾄ |
| ｷﾛﾜｯﾄ～　ｷﾛﾜｯﾄ |

※容量単価は、（5「容量価格」÷2「電源Ⅰ´厳気象対応調整力契約電力」）、上限電力量単価は6の値を適用するものとします。 |
| 12　他応札との関係（該当する場合、いずれかに○（マル）をご記入下さい） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 重複入札 | 複数入札 |
| 電源Ⅰ周波数調整力 |  |  |
| 電源Ⅰ需給バランス調整力 |  |  |
| ○○調整力公募※ |  |  |

※他エリアの調整力公募へ応札する場合、「○○」に当該エリア名称を記載してください。 |
| 13　計量器の有無※3※4（該当するものに○（マル）を記入下さい） | 有　・　申請中 |

※1　調整力提供時間（調整力提供期間の平日9時～20時）において、当社からの指令を受け、契約電源等から厳気象対応調整力を確実に提供いただくために要する費用を勘案のうえ設定してください。

※2　落札案件の決定にあたり、応札量の調整が可能な場合には、記載いただいた内容での落札可否についても、考慮させていただきます。

※3　DRを活用して契約される場合は、属地TSOの託送約款に基づく計量器の有（ただし、調整力ベースラインの設定や当社からの指令に基づく調整力ベースラインからの出力増減が特定できる計量器に限ります）、もしくは属地TSO に事前に計量器の取り付け・取り替えを申請中であるかを記載してください。なお、アグリゲータが集約する需要家等もおいて1件でも計量器の取り付け・取り替えを申請中である場合、申請中を記載願います。

※4　発電機で契約される場合は、発電機毎の計量、または仕分けにより出力が特定可能な計量器の有、もしくは属地TSOに事前に計量器の取り付け・取り替えを申請中であるかを記載してください。

（2）応札者の概要（様式2）

応札者の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名 |  |
| 業種 |  |
| 本社所在地 |  |
| 設立年月日 |  |
| 資本金（円） |  |
| 売上高（円） |  |
| 総資産額（円） |  |
| 従業員数（人） |  |
| 事業税課税標準 | 収入割を含む・収入割を含まない |

（作成にあたっての留意点）

■業種は、証券コード協議会の定める業種別分類（33業種）に準拠して下さい。

■応札主体が、合弁会社の場合や落札後に設立する新会社である場合は、代表となる事業者に加えて関係する事業者についても、本様式を提出して下さい。また、あわせて会社概要を示した資料（パンフレット等）を添付して下さい。

■資本金、売上高、総資産額、従業員数は、直前の決算期末の値（単独決算ベース）を記入して下さい。なお、落札後に新会社等を設立する場合は、応札時点で予定している資本金等を可能な限り記入して下さい。

■応札者が適用する事業税課税標準について、○（マル）で囲んで下さい。

（3）電源等の仕様（様式3）

発電設備等の仕様（火力発電機）

1　発電機の所在地

（1）住所

（2）名称

2　営業運転開始年月日

3　使用燃料・貯蔵設備等（発電所単位で記載）

（1）種類

（2）発熱量　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（kJ/t）

（3）燃料貯蔵設備　　　　総容量　　　　　　　　　　　　（kℓ）

タンク基数　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　基

備蓄日数　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　日分（100％利用率）

4　発電機

（1）種類（形式）

（2）定格容量　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　kVA

（3）定格電圧　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　kV

（4）連続運転可能電圧（定格比）　　　　　　％～　　　　　％

（5）定格力率　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　％

（6）周波数　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Hz

（7）連続運転可能周波数　　　　　　　　　　Hz～　　　　　Hz

5　熱効率（LHV）、所内率

（1）発電熱効率　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　％

（2）送電端熱効率　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　％

（3）所内率　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　％

■発電機の性能（発電機容量、需給バランス調整機能に必要な信号を送受信する機能）を証明する書類の添付が必要になります。

（3）電源等の仕様（様式3）

発電設備等の仕様（水力発電機）

1　発電機の所在地

（1）住所

（2）名称

2　営業運転開始年月日

3　最大貯水容量（発電所単位で記載）

4　発電機

（1）種類（形式）

（2）定格容量　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　kVA

（3）定格電圧　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　kV

（4）連続運転可能電圧（定格比）　　　　　　％～　　　　　％

（5）定格力率　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　％

（6）周波数　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Hz

（7）連続運転可能周波数　　　　　　　　　　Hz～　　　　　Hz

5　所内率　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　％

■発電機の性能（発電機容量、需給バランス調整機能に必要な信号を送受信する機能）を証明する書類の添付が必要になります。

（3）電源等の仕様（様式3）

負荷設備等の仕様（DRを活用した負荷設備等）

1．DRを実施する需要家等の一覧

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **需要家****名称** | **住所** | **供給地点****特定番号** | **供出電力****（kW）** | **電源等****種別※１** | **供出方法** | **指令手段** | **他需要抑制契約の有無※２** | **計量器の有無※3** |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

・契約電力を変更しないことを前提に落札候補者選定後の需要家の追加、差し替えは可能とします。

※1：該当項目を○（マル）で囲んでください。（双方使用の場合は双方に◯）

※2：当社以外との需要を抑制しての電力供出契約の有無を記載

※3：託送約款に基づく計量器の有（ただし、調整力ベースラインの設定や当社からの指令に基づく調整力ベースラインからの出力増減が特定できる計量器に限ります）、もしくは当社に事前に計量器の取り付け・取り替えを申請中であるかを記載してください。

2．各需要家毎に下記書類を添付

（1）発電設備の場合：発電機の基本仕様書、起動カーブ、運転記録、運転体制

（2）負荷設備の場合：対象負荷設備の容量、制御方法、運転体制

（6）電源等の運転実績について（様式6）

電源等の運転実績について

■電源Ⅰ´厳気象対応調整力を供出する電源等の運転実績（前年度実績）について記入してください。

（DRを活用して応札される場合、当社との調整力契約実績や、ＤＲ実証事業等への参画実績等を記載ください。）

* 運転実績等の無い場合は、本要綱で定める要件を満たしている事を証明できる書類ならびに試験成績書を提出してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 電源等名称 |  |
| 出力 | 　　ｷﾛﾜｯﾄ |
| 営業使用開始年月 | 　　年　　月 |
| 運転年数 | 年　　ヶ月（　　　　年　　月末時点）　　 |
| 総発電電力量 | 　　　ｷﾛﾜｯﾄ時（　　　　年　　月末時点）　　 |
| 設備利用率※ | 約　　％ |

※ DRを活用した契約を希望される場合は、記載不要です。

■定期検査の実施実績について記入して下さい。

（7）運用条件に関わる事項（様式7）

運用条件に関わる事項

|  |  |
| --- | --- |
| 運転継続時間 | ※運転継続時間に制限がある場合には、運転継続時間とその理由を記入してください。 |
| 運転管理体制 | ※当社中央給電指令所からの給電指令に対応するための運転管理体制（運転要員、緊急連絡体制等）について記入して下さい。 |
| 給電指令対応システム | ※当社中央給電指令所からの専用線オンラインまたは簡易指令システムによる指令に対応するためのシステム概要について記入して下さい。（信号受信装置から発電設備の出力制御回路までの連携方法等。なお、DRを活用した契約を希望される場合は、アグリゲータが当社からの信号を受信し、個別需要家等への指令を行なうまでの方法も含めて記入してください。） |
| その他 | ※その他、起動や解列にかかる制約（同一発電所における同時起動制約）、条例による制約等、特記すべき運用条件等がありましたら、ご記入ください。 |